

TIERRA

A smooth plaster finish with a flecked earthen plaster effect

Create a warm finish that takes on the appearance of weathered stone or smooth concrete. The visible particles in the finish create the effect of a lightly mottled veneer or clay plaster.

Tierra™ (ティエラ) Acrylic Plaster Finish

製品概要

- ◇骨材入りのコテ塗りアクリル系仕上材
- ◇軽い斑調ベニアプラスター、アンティーク調プラスター仕上げの外観を創ります。
- ◇Antiquing Gelを使用してカラーバリエーションを広げる事ができます。

用途

- ◇内装・外装に使用できます。
- ◇適切に処理された下地（ドライウォール、プラスターベース、コンクリート、モルタル、EIFS等）

色

Varianceの標準色、またカスタムカラーの製作も可能です。

組成

VOC含有：20g/リットル 以下



施工面積

約16-18.6㎡ (175-200ft²) / 5ガロン (2度塗り)
但し、施工方法、施工面による

容量

27.2Kg (60 lbs) 19リットル(5ガロン) / ペール缶
(正味重量)

保管

直射日光を避け、凍結させないこと。

有効期間

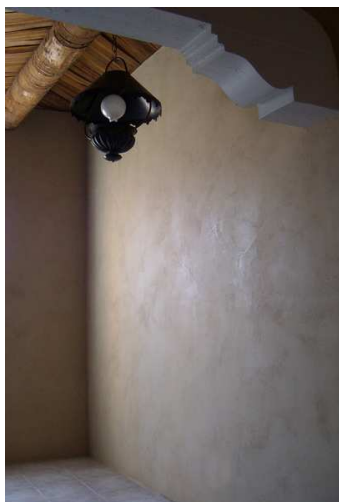
適切な保管状態で1年間

乾燥時間

- ◇ほとんどの下地に対して、3-4時間で触付可能（室温乾燥の場合）
- ◇施工後48時間以内は激しい交通量にさらせることやクリーニングをすることは避けて下さい。
- ◇1層塗り毎に、最低24時間は高湿度/極端な低温にならないようにして下さい。乾燥時間に影響が出る場合があります。

清掃

乾燥する前に、頻繁に道具を洗浄して下さい。



下地処理

- ◇下地は傷みや不具合のないものを使用して下さい。埃、油脂、カビ、エフロレッセンスなど接着の妨げとなるようなものがないことを確認して下さい。
- ◇施工時の温度は、下地、製品ともに7.2℃を下回らないようにして下さい。次の施工までには少なくとも48時間はあけて下さい。

試験	試験方法	ICC/ASTM基準	結果
カビ抵抗性	ASTM D3273	基準なし	10-発生なし
表面燃焼性	ASTM E84	ICC and ASTM E2568 火炎拡散<25 発煙係数<450	火炎伝播指数：20 発煙係数指数：5
水蒸気透過性	ASTM D1653	透湿性	23.9 perms

Tierra™

Acrylic Plaster Finish

コンクリート下地

- ◇コンクリートやプラスター表面は施工前に完全に乾燥させて下さい。現場打ちのコンクリートは最低28日間の養生期間をとって下さい。
- ◇セメントや石膏ボードのBaseCoatは、施工前に最低7日間の養生期間をとって下さい。
- ◇離型剤、エフロッセンス等は取り除き、出来るだけ平滑な状態になる様、下地処理を施して下さい。下地の良し悪しで仕上がりに大きく影響が出てきます。

攪拌

- ◇低速練りで完全に均一になるまでよく攪拌します。
- ◇粘度の調整のために、240mlまでの清水を加えることができます。使用しないときは缶の蓋はしっかり閉めておいて下さい。

施工

- ◇下地面へのプライマー処理をして、処理面を完全に乾燥させます。
- ◇標準的なステンレスコテでTierraを施工します。1層目は装飾的に、色々な方向へコテを向けて施工します。下地面が平滑でない場合は、下コスをかけて不陸を調整をします。次の工程へ行く前に完全に乾燥させて下さい。
- ◇1層目をよくチェックしてコテ塗りや重塗りの跡が目立つところはヤスリがけしてする。
- ◇標準的なステンレススチール製のプラスターコテでTierraの2層目を施工します。装飾的に、色々な方向へコテを向けて施工し、一番大きな骨材と同じ厚みで塗ります。2層目は滑らかなプラスター仕上げとなるように施工することもできます。1層目をいくらか見せてアンティーク調を強調する塗り方もできます。

- ◇2層目が少し乾いた時点で水コテ塗りをする。霧吹きで水を吹きかけ、コテで押さえながら表面を滑らかに均すように仕上げますと、漆喰の様な平滑な仕上がりにすることもできます。
- ◇2層目の乾燥後、清潔で乾いたステンレスコテで研磨することにより、艶出しの仕上げにすることも可能です。
- ◇乾燥後、Antiquing Gelを施工して、古民家の様なアンティーク調の仕上げにすることもできます。

注意事項

- ◇施工面は必ず傷みがなく清潔で乾燥していることを確認して下さい。残留物があると接着が不十分となりますので注意して下さい。
- ◇湿気の多いところや、交通量が多いところはシーラーを上塗りすることをお奨めします。
- ◇施工面や室温が4度を下回る場合や、48度を上回る場合には施工をしないで下さい。そのような状況になる恐れがある場合は適切な保護措置をとって下さい。
- ◇直射日光の当たる場所での施工は美観が損なわれることがあります。
- ◇完全に乾燥するまでは凍結することのないようにして下さい。
- ◇適切な保護器具は常時装着して下さい。マスク、ゴーグル、手袋などは攪拌や施工の際に装着して下さい。
- ◇万が一、目に入った場合は流水で洗い流して下さい。炎症がある場合には直ちに医療措置を受けて下さい。
- ◇研磨剤等を使用しないで下さい。石鹼などを使用して洗浄し、温かい水で洗浄して下さい。
- ◇製品に関する詳しい情報等はMSD（製品安全データシート）を参照して下さい。最新のMSDSはParexのホームページでご覧頂けます。
- ◇この製品説明書は、発行時での最新情報に基づき誠実に作成されています。これらの情報は、通常環境と作業状態の下で、ここに揚げられている製品が、適切な使用と施工がなされる為のガイドラインとして使用者に提供されることを目的としています。一つとして同じ施工はありませんので、ParexUSAは多種多様な、あるいは予測不可能な状況で発生する事柄に関しては責任を負わないこととします。

PAREX®



EIMA



PAREXUSA
SUSTAINABILITY